

## 福島町まちづくり推進会議専門部会 第1回経済福祉部会

開催日	平成 21 年 5 月 27 日 (水)			
出席委員 (7名)	阿部國雄、坂口ゆかり、寒川恵二、常磐井武典、中塚徹朗、松谷剛、山名連 (50音順)			
欠席委員 (1名)	管藤光男			
出席説明員 (7名)	建設課長	横内 俊悦	町民課長	鳴海 清春
	住民G参事	澤田 勝男	産業課長	三鹿 菊夫
	農林G参事	工藤 昭一	商工G参事	近藤 勝弘
	吉岡支所長	極壇 忠男		
事務局 (2名)	企画G総括主査	西田 啓晃	企画G主査	住吉 英之

(開会 午後6時00分)

(事務局)

○定刻になりましたので、これより第1回福島町まちづくり推進会議専門部会経済福祉部会を始めます。開会に先立ちまして中塚部会長の方より挨拶をお願いします。

(中塚部会長)

○皆様お疲れのところご出席いただきご苦勞様です。

今日から、経済福祉部会という事でスタートしますが、色々な皆様の想いがあると思いますが、一つずつ現実に数字を通して皆様の想いが伝わるような部会になればいいなと思っております。

あと、私は非常に不慣れですけど、皆様の活発な意見で盛り上げていただければと思いますのでよろしく願いいたします。

私達の町は、どんどんどんどん一言で言いますと寂れているのが毎日のようにわかるような状態で、私の会社にもこの一週間で5人位の雇用の要請があってそれは、ほとんどが

不可能ということでお断りしておりますが、非常に悪い状態であります。ですから、このような場合は、そのような方々にも届くような会議で無ければ全く意味がないと私は、考えておりますので、皆様はそういう意味でもお知恵をお貸し頂ければと考えております。

(事務局)

○それでは、始まる前に訂正箇所がございますので訂正をお願いします。

会議次第資料の2ページの「事務・事業等の今後の方向性検討資料一覧」の番号30番の「骨粗しょう症検診」でH17 予算額(参考)Bの1,801千円を170千円とし、差引額を0円と訂正願います。

次に番号35番の「福祉医療システム事業」でH17 予算額(参考)Bの581千円が0円とし、差引額が1,116千円と訂正願います。次に経済福祉部会資料NO.1の10ページのNO.022 ショートステイ事業の1.事務事業の概要の②対象について、1行目が少し印刷

ミスのように表示されておりますが、この部分は必要ないので削除をお願いします。

次に18ページのNO.030 骨粗しょう症検診の2.H21 予算額の「※参考 H17 予算額 1,801 千円(-91%)」を「※参考 H17 予算額 170 千円(0%)」に訂正をお願いします。

(委員)

○前回の資料から見て、2項目「NO.19 温泉優待事業(バス委託、印刷)」「NO.40 横綱の里フェスティバル」が削除されているのですが、この説明をお願いします。

(事務局)

○「NO.19 温泉優待事業(バス委託、印刷)」については、H21 年度からは行っておりませんので削除いたしました。

「NO.40 横綱の里フェスティバル」についても、予算執行はしていないので削除いたしました。

(委員)

○それでは、前回提示されていた部会毎の検討項目数について経済福祉部会は、60項目となっておりますが58項目を検討すればよいのですね。

(事務局)

○そうです。

(中塚部会長)

○検討に先立ちまして、事務局からこの検討項目を何日間でどうするのか説明をお願いします。

(事務局)

○スケジュールでは、専門部会を2回と考えておりましたが、検討項目が多いことから2回で終わらなければ3回目ということも考えておりました。

検討の進め方については、担当グループの方から1事業毎に概略を説明してもらい、それについて質疑をいただくということで順次行っていきたいと考えております。また、会議時間については、2時間程度を予定しております。

この会議の進め方では、時間が足りないことも予想されますので、委員にお諮りしながらですが、まとめて概略説明を行い、後で一括質疑を行うことも考えなければならないこともありますのでその辺のご理解をお願いします。

(委員)

○この検討項目は、平成22年度の予算に向けてのお話ですよ。

金額が大きい事業から小さい事業もありますよね。仮にですが、時間も少ないことから金額の小さい事業は後回しにして大きい事業から先に行ってはどうか。

(委員)

○確認ですが、この検討項目の金額は、自立プランの流れを組んだ金額なんでしょうか。それとも役場で積み上げた金額なんでしょうか。

(事務局)

○資料 NO.1 の NO.12「戦没者追悼式」で例えれば、2.平成 21 年予算額については、行政において積み上げた予算額であります。自立プラン計画時に事業を縮小することでの

方向性としており、平成 17 年予算額と比較して総額が減少しているように自立プランを基本として予算計上をしております。

(委員)

○そうであれば、自立プラン策定時のメンバーの方々もいると思いますので、ある程度その考え方を踏襲した形にしなければ、私もあまり理解していないのでいちいち説明を求めないといけない形になりませんか。

(中塚部会長)

○策定した時のメンバーで無ければ話が合わないということになるので、皆さんに参加していただいているので、わからない事があればその都度質問してよいと思います。

(委員)

○そうすると、ここの数字はある程度マイナスになっておりますが、ある程度の根拠を作って、もう少しマイナスなるとか、ここはもう少し増やしてもいいとか検討するんですか。

(事務局)

○はい。平成 22 年度以降の数字を検討します。

(委員)

○これは、平成 21 年度の予算ですから、これを絵に書いて、なんというか承認するというのか、なんというのか…。

(事務局)

○平成 21 年度の予算は、自立プランが平成 21 年度までの計画なので、平成 22 年度から平成 26 年度までの検討を行います。

(中塚部会長)

○私も勘違いしておりましたが、平成 21 年度予算と記入しており、右に平成 17 年度予算と記入して対比しておりましたが、次ページを見ていただければわかりますが平成 22 年度から平成 26 年度の比較用でしたので、ですから、項目を一度検討をしてみませんか。それで、感じがわかると思いますし、その都度疑問に思ったことを質問したほうが良いと思いますし、限られた時間でこの項目を検討しなければなりませんので、そのような事で先に進めさせてもらいます。

では、先ほどの松谷委員の提案についてどうでしょうか。

(委員)

○金額の大小についての判断については、誰が決めるんですか。町民にしては 1 千円、2 千円でも大きい訳ですから、それを私達の考えで百万円以上なら大きい、それ以下なら小だよということにはならないと思います。だから、削っていけるところは削っていき、その積み重ねが大きいものになると思いますので、一つ一つ行った方がよいと思います。

(中塚部会長)

○●●委員どうでしょうか。

(委員)

○それでよいと思います。

(中塚部会長)

○それでは、検討項目を担当部局より説明をお願いします。

◆事務・事業等の今後の方向性検討資料

NO.	012	事務事業名	戦没者追悼式	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体		行政が直接行う		追悼式賄費	32
イ. 方向性		継続 → 現行どおり		クリーニング代	6
ウ. どの程度		—		祭壇委託料	225
エ. 住民負担		—		財源内訳	
オ. どの程度		—		一般財源	263
カ. いつから		—			

<質疑等>

Q1. 担当課としては、継続していきたいのでしょうか。

A1. 継続していきたいと思っております。

Q2. 遺族会が解散となった場合は、町では続けて行うこととしているのでしょうか。

A2. 遺族会の方とも今後詰めていくこととしておりますが、遺族会が解散しても追悼式は続けていきたいと思っております。

Q3. 遺族会が解散したら、代表者がいなくなるわけですから、誰を対象に話をしたらいいのか分からない訳ですよね、仮に解散した中でも代表者を福島地区、吉岡地区に設ける形にしなければ継続は難しいですよね。

遺族会が解散後の調整について、両地区の代表者を別に設けるのか、話し合いを設けるのか、話し合いを設けない場合には、町において率先して行っていくのか、それによって予算について継続した方が良いとか縮小した方が良いとか判断できるのですが。

A3. 経過も含めご回答しますが、自立プランを始めた時に両地区の遺族会に今後についてどうするかお話をさせていただきました。

この事業については、町が主体で行っており遺族に対して案内をして、その中で遺族会に協力をお願いしております。

福島地区については、遺族の方も高齢化して来ており、極端に言いますとお寺の方で永代供養を祓ってもらうような形の中で会を解散したという経緯がございます。

ただ、吉岡地区については、規模を縮小した中でも、戦争で亡くなった方々への供養を行いたいということで、町の方に継続して行ってほしいという回答を頂きました。町の方としては祭壇を縮小するなど最小限の中で行って来たという経緯がございます。

この吉岡地区の遺族会がどのような形になるのか、今のところは継続していくことになっておりますが、ただ高齢化が進んでおりますので会自体の存続が厳しいことは聞いておりましたので、その辺は状況を見ながら検討することとしておりました。

NO.	013	事務事業名	敬老会	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体		行政が直接行う		敬老会賄費	885
イ. 方向性		継続 → 現行どおり		消耗品	71
ウ. どの程度		—		車輛借上料 他	88
エ. 住民負担		—		財源内訳	
オ. どの程度		—		一般財源	1,044
カ. いつから		—			

<質疑等>

Q1. 平成17年度予算額では、1,652千円となっており平成21年度予算額1,044千円で、次ページでは平成17年度から比較して350千円減額していますが、これでは金額が合わないのですが、どういうことでしょうか。350千円減額しているのであれば、1,300千円程度になるので金額に差があるのですが。

A1. 自立プランの当初計画では、350千円を減額することにしておりましたが、実際の予算では、食料費の522千円を削除するなどしているため、実際の減額額が自立プランの当初計画より上回っていることにより今年度予算との差となっております。

NO.	014	事務事業名	ふれあいスポーツ大会	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体		行政が直接行う		報償費	161
イ. 方向性		継続 → 現行どおり		消耗品	10
ウ. どの程度		—		車輛借上料	38
エ. 住民負担		—		財源内訳	
オ. どの程度		—		一般財源	209
カ. いつから		—			

<質疑等>

Q1. 対象としている高齢者は何歳位から対象としているのでしょうか。

また、1年でどの位ずつ高齢者が増えていっているのでしょうか。

A1. 65歳以上を対象としており、だいたい1年毎に100人程度ずつ推移しております。参考までに、平成20年度の対象者は1,415名であり、参加者は230人でした。全ての人が参加していません。70歳以上の高齢者の方々があまり来られないのが現状であります。

Q2. 参加者が少ないのは、送迎を用意すれば人数が増えるのではないのでしょうか。

A2. 送迎については、町において対応しております。ただ、スポーツとなれば競技に参加するという概念がありますので、足腰に不安がある方は参加を渋るということがあると思えます。

Q3. 児童はどのくらい参加しているのですか。

A3. 福島幼稚園と吉岡幼稚園併せて70名程度参加しております。

Q4. 資料の見方についての質問なのですが、5. 住民等の負担の部分で【●増額の余地】とありますが我々は、この項目は検討しなくていいのですか。

A4. 現在の個人負担がなしの項目でありますので検討しておりませんが、個人負担がある場合は検討をお願いします。

NO.	015	事務事業名	児童遊具修繕	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		修繕費	100	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		一般財源	100	
カ. いつから	—				

<質疑等>

質疑なし。

NO.	016	事務事業名	塵芥処理事業（収集業務、ごみ袋関係）	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政委託		需用費	3,145	
イ. 方向性	継続 → 縮小		委託料	25,458	
ウ. どの程度	収集車の延命を検討する。				
エ. 住民負担	あり → 増やす（粗大ゴミの有料化を検討する）		財源内訳		
オ. どの程度	—		一般財源	15,113	
カ. いつから	—		その他	13,490	

<質疑等>

Q1. 参考までに伺います。ごみ袋の代金は近隣町村と同額でしょうか。

A1. 町によって金額が異なります。ただ、松前・福島・知内はだいたい同額です。

Q2. 福島町にごみの処理施設がありますが、あの運営はどこで行っているのですか。

また、処理施設を誘致しているのですから町にどの位のお金が落ちているのでしょうか。

A2. リサイクルプラザ、広域連合と2つ施設があるんですが、リサイクルプラザは、木古内、知内、福島、松前の渡島西部4町で運営を行っており、主に燃えないごみや資源ごみを処理しております。

広域連合については、1市9町で長万部町から松前町までで運営しており、主に燃えるごみを処理しております。

また、お金が落ちるということでは無く、負担金を払っています。福島町にあるので雇用の確保が出来ていると思います。

- Q3. 自立プランでは、事務事業を縮小することでその理由が塵芥処理委託料を更に縮減することで経費の節減は可能と考えるとしておりましたが、どのような意見が出ていたのでしょうか。
- A3. 一つの方法で言えば、パッカー車について、法定耐用年数が5年なのを1年延長するなどの経費を節減することでの方向で検討しました。
- Q4. 委託先のトラックを運用しているのか、または町で購入してトラックを運用させているのでしょうか。
- A4. 町で購入して運用させています。
- Q5. トラックについては、新しく購入しているんですね。今の時代の車はそんな故障とかあるものではないですか。今までに大きな修理やトラブルはあるのでしょうか。そのようなことが無いのであれば、1年延命して使うこととして試してみても良いのではないかと駄目なのであれば元に戻せばいいだけですから。
- A5. トラックについては、新規で購入しており、今まで大きな修理やトラブルはありませんでした。
- ただ、法定耐用がある車輛ですから簡単に延命するということも出来ないもので、このような意見があったことを踏まえて考えていきます。
- Q6. 粗大ゴミの有料化を検討とありますが、今は有料化になっておりませんか。これは現在検討中ということでしょうか。また、近隣では有料化しているのでしょうか。
- A6. 検討中です。また、有料化については、近隣は行っておりません。
- 意見. 福島町だけ有料化にしても、他の3町は有料化していないのは不公平がありますので渡島西部4町で有料化を行うことを検討するようにしてもらいたい。

NO.	017	事務事業名	不燃ごみリサイクル推進によるごみ減量化運動（渡島西部四町負担金の軽減）	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体		他の自治体と連携		事務局費	5,205
イ. 方向性		継続 → 現行どおり		し尿処理費	27,545
ウ. どの程度		—		ごみ処理費	35,967
エ. 住民負担		あり		財源内訳	
オ. どの程度		現行どおり		一般財源	68,717
カ. いつから		—			

<質疑等>

- Q1. 財源内訳が記載されていませんが、財源はなんですか。
- A1. 全て一般財源で対応しております。なので、この金額を減らす為には、ごみの減量化運動が必要です。
- Q2. し尿処理費で、私達が負担している手数料は、財源にならないのでしょうか。

A2. し尿処理費の住民負担している部分は、運営している衛生センターの収入になるのですが、それでも足りない部分を四町で負担しています。ごみ処理費も同様です。

意見 目的にごみの収集・処理体制の充実をはかり住民の協力のもとに住みよい環境づくりの向上とあるが、浄化槽や下水道を行えばここに係る費用も少なくなるので検討をしてみてもよいのでは。

NO.	018	事務事業名	燃えるごみの減量化運動【渡島広域連合負担金の軽減】	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	地域主体		負担金	73,513	
イ. 方向性	継続 → 縮小				
ウ. どの程度	ごみ処理量を減らすことにより、処理費を減額する。				
エ. 住民負担	あり		財源内訳		
オ. どの程度	現行どおり		一般財源	73,513	
カ. いつから	-				

<質疑等>

Q1. これは、ごみを焼却してる部分の経費なんですか。なぜ、事業名が燃えるごみの減量化運動としているのですか。何かキャンペーン費用のように捉えられるのですが。

A1. ごみが減れば当然負担金も減るのでこのような事業名になっております。

Q2. どのような運動をすればごみの減量化になるのですか。また、その運動している人へ対する町の援助はあるのですか。

A2. 以前は、生ごみの堆肥化ということで、水気を無くすることで重さが少なくなり減量化に繋がるとか、もっと進んだ話では、個人でコンポストや電動処理機を使って堆肥にしてもらえればごみの減量化に繋がるとかということです。

また町においては、その運動に係る援助も行っております。

意見 そのような助成制度を行っているのなら大々的にPRを行ってほしい。

意見 生ごみを分別した場合（野菜・魚など）に、大体比率的に1袋の重量がどのくらいになるとか目安となるデータを提供し、堆肥を作るのは個人の負担ですが、もちろんその運動に対する町から援助を行い、その援助についての町の負担は増えるが、ゆくゆくは負担金の減に繋がるので、そのような細部の検討を行ってみてはいかがでしょうか。

NO.	020	事務事業名	寝たきり老人等介護手当て支給事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		介護手当給付費	1,260	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		一般財源	1,260	
カ. いつから	—				

<質疑等>

質疑なし。

NO.	021	事務事業名	生きがいディサービス事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政委託		ディサービス事業委託料	7,260	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	あり		財源内訳		
オ. どの程度	現行どおり		その他	1,500	
カ. いつから	—		一般財源	5,760	

<質疑等>

質疑なし

NO.	022	事務事業名	ショートステイ事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政委託		ショートステイ委託料	825	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	あり		財源内訳		
オ. どの程度	現行どおり		その他	240	
カ. いつから	—		一般財源	801	

<質疑等>

Q1. 平成17年度との比較で予算が大幅に減少しているのだが理由はなんですか。

A1. 介護制度の改正により、ショートステイ事業が介護の対象となりましたので、そちらの会

計の方に移行しているのが理由です。また、特別会計で実施している事業については、事務事業の方には含まれておりません。

NO.	023	事務事業名	緊急通報体制等整備事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体		行政が直接行う		消耗品費	45
イ. 方向性		継続 → 現行どおり		修繕費	20
ウ. どの程度		—		各種手数料	80
エ. 住民負担		—		財源内訳	
オ. どの程度		—		一般財源	145
カ. いつから		—			

<質疑等>

Q1. 受信先は、業者へ委託しているのですか。

A1. 委託はしておりません。町内に家族がいる方には、第1通報は家族の方へ、家族が町内にいない方は、役場へ連絡が来るようになっております。

NO.	024	事務事業名	予防接種事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体		行政委託		医薬材料費	1,148
イ. 方向性		継続 → 現行どおり		委託料	1,150
ウ. どの程度		—			
エ. 住民負担		—		財源内訳	
オ. どの程度		—		一般財源	2,298
カ. いつから		—			

<質疑等>

Q1. 予防接種事業については、国からの補助はあるのですか。

A1. 国からの補助はなく、町単独事業で行っております。

NO.	025	事務事業名	エキノコックス症予防事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体		行政委託		採血業務委託料	83
イ. 方向性		継続 → 現行どおり		血清検査委託料	49
ウ. どの程度		—			
エ. 住民負担		—		財源内訳	
オ. どの程度		—		一般財源	132
カ. いつから		—			

<質疑等>

質疑なし。

NO.	026	事務事業名	妊婦一般健康診査	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		妊婦一般検査委託料	1,632	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		国・道支出金	618	
カ. いつから	—		一般財源	1,014	

<質疑等>

質疑なし。

NO.	027	事務事業名	インフルエンザ予防接種	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		インフル 委託料	800	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	あり		財源内訳		
オ. どの程度	現行どおり		一般財源	800	
カ. いつから	—				

<質疑等>

質疑なし。

NO.	028	事務事業名	日曜当番医制度	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		医師報償費	480	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		一般財源	480	
カ. いつから	—				

<質疑等>

質疑なし。

NO.	029	事務事業名	健康診査・がん検診	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		胃がん	1,623	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり		健康診断	1,047	
ウ. どの程度	—		乳がん 他	4,400	
エ. 住民負担	あり		財源内訳		
オ. どの程度	現行どおり		その他	1,550	
カ. いつから	—		一般財源	5,520	

<質疑等>

質疑なし。

NO.	030	事務事業名	骨粗しょう症検診	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		委託料	170	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	あり		財源内訳		
オ. どの程度	現行どおり		一般財源	170	
カ. いつから	—				

<質疑等>

質疑なし。

NO.	031	事務事業名	脳ドック検診	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		委託料	960	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	あり		財源内訳		
オ. どの程度	現行どおり		一般財源	960	
カ. いつから	—				

<質疑等>

質疑なし。

NO.	032	事務事業名	リハビリ教室（機能回復訓練）	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		報償費	440	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり		消耗品費	10	
ウ. どの程度	—		保険料	91	
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		一般財源	541	
カ. いつから	—				

<質疑等>

質疑なし。

NO.	033	事務事業名	肺炎球菌予防接種	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		委託料	2,800	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		一般財源	2,800	
カ. いつから	—				

<質疑等>

質疑なし。

NO.	034	事務事業名	ふくしま健康横綱応援プロジェクト事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		がん負けない事業	2,585	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり		健康運動事業	1,799	
ウ. どの程度	—		老人保健費	5,321	
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		国・道支出金	6,000	
カ. いつから	—		一般財源	3,705	

<質疑等>

質疑なし。

NO.	035	事務事業名	福祉医療システム事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政が直接行う		使用料及び賃借料	1,166	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		一般財源	1,166	
カ. いつから	※H22年度から使用料の外に保守料が掛かる。(約479千円) ただし、H26年度からはリース期間が終了することにより保守料のみ掛かることになる。				

<質疑等>

Q1. リース期間は何年間なんですか。

A1. 5年間です。リース期間が終了したら保守料のみの支払いになっていくと思います。

Q2. 5年後にリース期間が終了し、H26年度以降の機器更改に関する予算計上の協議は、この場で行わなくてもいいのですか

A2. 制度改正が行われな限りは現行システムでの運用を考えている。

意見. 次ページの【カ. いつから】の新旧の表について、新規事業について前の部分は掲載しなくてもよいと思います。

また、数値の記入においてH22から保守料が掛かってくるのですから、ここへ数値を記入しなくていいのか。H26から保守料のみしか掛からないので減額数値を記載しなくてよいのか。表の見方が不明な部分があるので整理してもらいたい。

NO.	036	事務事業名	漁港監視委託事業	平成21年度予算額(千円)	
ア. 実施主体	行政委託		委託料	760	
イ. 方向性	継続 → 現行どおり				
ウ. どの程度	—				
エ. 住民負担	—		財源内訳		
オ. どの程度	—		一般財源	760	
カ. いつから	—				

<質疑等>

Q1. 委託先は、漁業者へ委託しているんですよね。

漁業者は、仕事で毎日漁港へ足を運んでるし監視も含め仕事をしているので、仕事の付随作業な面もあり、更に縮小(5%程度)は可能ではないんですか。

A1. 検討してみます。

ただ、漁港維持やその他調整してもらう部分が委託料に含めているのでその点は理解していただきたい。

意見、実際に行っている方からの意見で縮減の検討したら、という意見がありましたが、他の監視人の事もあり、今回は現状維持で検討した方がよいと思われる。

---

◎その他

※情報提供

資料 ○地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業について

現在国会で審議中である、地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業について、各グループへ照会の結果、別紙資料のとおり47件の事業の回答があり、その内 NO に○が付いている33件の事業が優先される事業ということで、6月2日に北海道へ実施計画（案）で提出する予定である。

また、実施計画予定事業の中には開発計画へ搭載予定の事業もあり、財政計画の変更もあることから情報提供ということで資料を配布した。

※次回の会議日程について

6月下旬開催予定 詳細日程については後日連絡する。

（閉会 午後8時11分）